ため池ハザードマップ　中田池
【浸水想定区域】

　このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれ、ため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。
　この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。
　浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難指示等が出されるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに避難してください。
　なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

令和６年３月作成

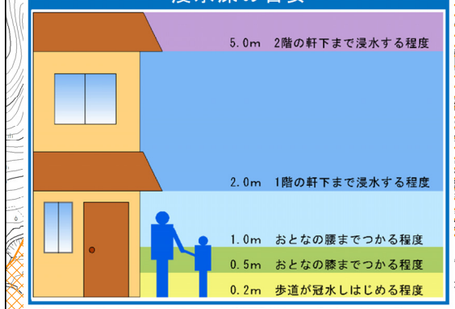
非常時緊急連絡先

救助等⇒消防への通報　119

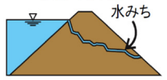
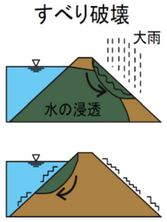
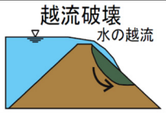
ため池管理に関する連絡先

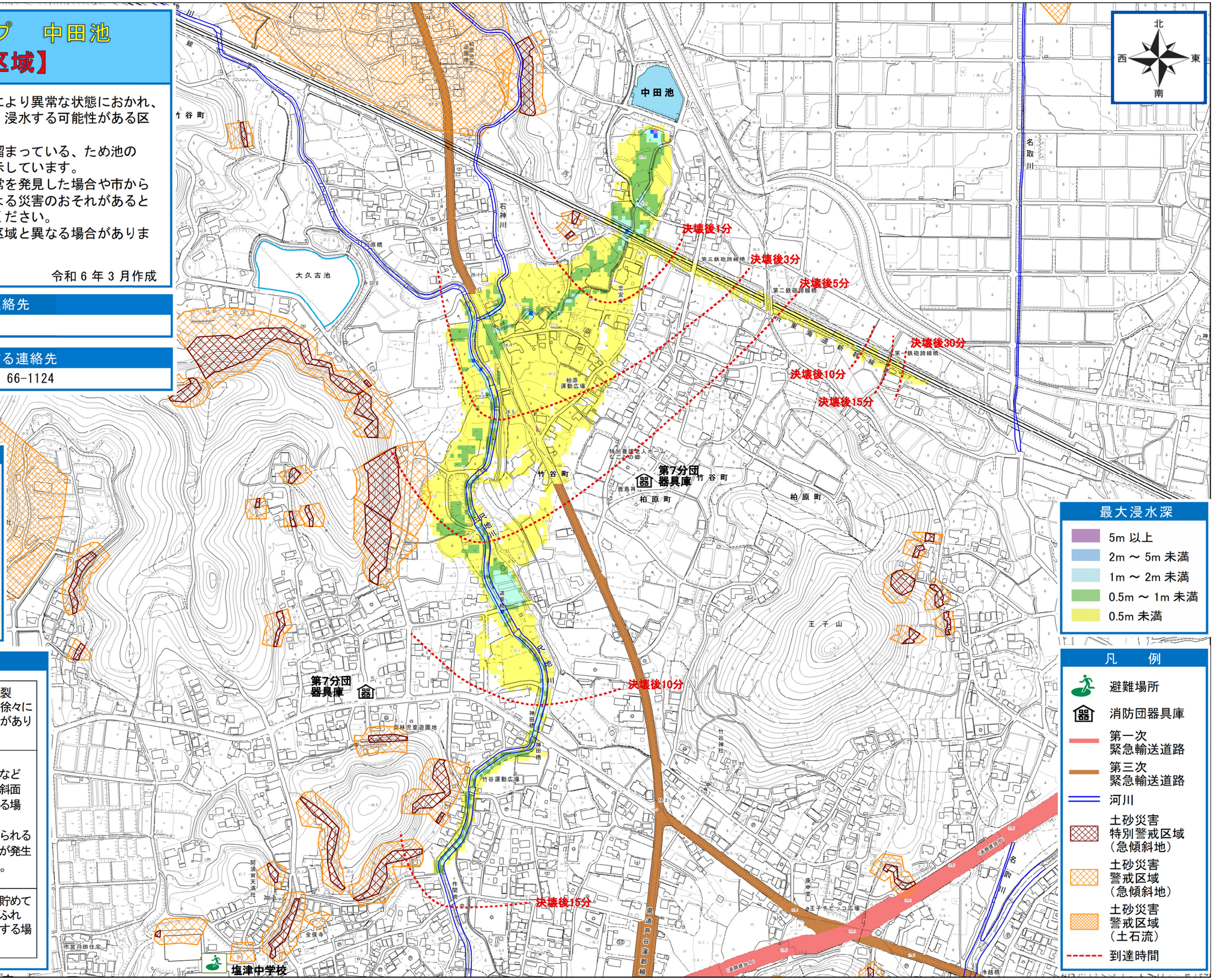
蒲郡市産業振興部農林水産課　（0533）66-1124

浸水深の目安



決壊の種類

浸透破壊 	ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。
すべり破壊 	ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。 また、地震により堤体がゆられることにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。
越流破壊 	大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。



0　100　200　300　400　500m

注１）この地図は、東三河広域連合長の承認を得て、同連合発行の都市計画基本図を使用して作成したものである。（承認番号）５東三都（測）第１－１９号
注２）土砂災害警戒区域等は令和６年１月１７日の内容である。
　　また、事後の調査によって同警戒区域等の数及び範囲に変更が生じる場合がある。